

(会議の経過) 第2回宍粟市就学前の教育・保育を推進する委員会会議録

発言者	議題・発言内容
委員	前回の会議では何について議論をするかなど、色々意見が出たが、まず市が進めようとしている認定こども園とはなんなのか、その共通理解を持ちたい。
事務局	※DVD鑑賞後、兵庫県内における認定こども園の設置状況及び宍粟市の就学前児童の現状について説明
事務局	※引き続き資料ページ7、8により課題や解決すべきことについて説明
委員	8ページの資料で、幼保一元化については「概ね理解」とあったがどうか。具体的な説明も千種や波賀でしかしていないのでは？
事務局	理解度を示す具体的な数字はない。説明会をする中で、100%の方がではないが、少子化が進む中、一定の集団規模が必要ということについては反対はなかったということ。
委員	千種・波賀から先行してやってきて問題や課題が出た。山崎・一宮では逆に話をよく知らない。この会議は、市全体のこととして考えないといけない。
委員	平成21年8月に推進計画を作ってやってきたのだから、市がやると決めた計画があるのだろう。その計画通りに進まない原因は何なのか。
委員	異なる機能の幼稚園と保育所を1つにということだが、現場の姿は見ているのか。園長や教諭と十分話し合いをされたのか。
事務局	計画策定後、平成21年10月から小学校区ごとに説明会をやってきた。平成22年度から優先順位をつけ、子どもが少ない地域からということで波賀・千種に説明に入り、その中で出てきた意見をまとめてきている。浮き彫りになってきた課題を今一度検討し、現場の先生の意見も聞きながら、また推進計画も説明しながら進めていきたい。
委員	議会も傍聴しているが、民間保育所としては幼保一元化の流れは仕方ないと感じている。ただ、幼保一元化と認定こども園は別々に考えたほうがいいのか。
委員	推進計画が決まっているなら、課題を1つ1つ潰していけばいい。幼と保は違うとは聞くが、より良いプラスのものを目指すべきと思う。資料に選択肢がなくなるとの声があるとあるが、親は保育時間が長いかどうか、夏休みをどうするか、そういったことが判断材料なんじゃないか。DVDでは多くが好評価としているのだから、そこは評価していいと思う。
委員	学校規模適正化とセットで説明会があったが、そのときは民間にすべてまかせてしまう、とまでの話ではなかったと思う。ところが計画では民にできるものは民にとなっている、そういったところが不信感を招く。
委員	私は千種だが、概ね理解というのが分からない。民営化も幼稚園の廃園も納得いかなかった。
委員	この会議は、みんなが納得する幼保一元化へ移行するにはどうすればいいか、ということ議論する場と理解しているが、そういう認識でよいか。
委員	幼保一元化によってこどもの一定数を確保することに反対はない、概ね理解ということは間違っていないと思う。ただやり方や民営化するにあたってというところには問題があると思うが。
委員	中学校単位でも推進委員会を設置すると言われたが、この全体会との関わりはどうなるか。
事務局	宍粟市は広域であるため、実施時期、実施場所、そういったことはそれぞれ地域の推進委員会で決めていく。中学校区単位の委員会と全体会とそれぞれの検

委員	<p>討課題を交換し、すりあわせをしてもらえばいいと考えている。</p> <p>実情にあわせた部分は中学校区単位の委員会で、市の役割や民営化に係る課題などは全体会で、と理解している。</p>
委員 事務局	<p>小学校区ごとにやっている適正規模化懇談会との関係は？</p> <p>千種中学校区を除き、今までは学校規模適正化、幼保一元化を小学校区で懇談会を実施してきたが、大きく中学校区単位で検討していくほうがよいのではと いうことで進めている。</p>
委員 事務局	<p>幼保の関係も中学校区単位か。</p> <p>計画にもうたっているとおり、幼保一元化は通園距離等を考え中学校区単位で 提案している。</p>
委員	<p>こどもの人数が少ないというのなら、この会議もスピードアップしてはどうか。 何を解決しないといけないのかをもっと早く示して。</p>
委員	<p>幼保一元化を進めていて、どこが行き詰ったのか、民はなぜだめなのか、この 委員会が立ち上がった原因をはっきりさせなければ。</p>
委員	<p>何度も言うが、市の計画ができてスタートしているのだろう。何を議論すれば いいのか。</p>
委員 事務局	<p>幼保一元化を進めるということは決まっています、内容や細かいことはこれから ということではないのか。</p> <p>方針として、様々なニーズに対応するために幼保一元化を進めていこうという ことになった。ただ、認定こども園というのが初めてのことで、幼稚園が なくなる、公立がなくなるといった、8ページにあるような不安や課題が説明 会の中で出てきた。そういった不安や課題を1つずつ整理していきたい。地域 ごとの委員会では、いつ、どこで、どうやってといったことを検討いただき たい。</p>
委員	<p>認定こども園をどうするのか。民営になったら市がつくった指針などは伝わっ ていくのか。なぜ民なのか、という話をするなら、財政的な話ももっとして もらいたい。</p>
委員	<p>幼保一元化については、その方向で共通理解ということではいいか。いきなり民 間でできるのかという心配、そこが問題なのかな。財政のこともあるだろう。 民営になるに当たり、何をクリアしていかなければならないか。</p>
委員 事務局	<p>さっきの話では公立でやっているところもある。なぜ実費ではできないのか。 財政が問題なのか。市は経過を説明せず、結果だけを言う。</p> <p>具体的なお金を示せということであれば、次回以降資料として出して行く。市 内には民営も公立もあり、すべてがどうということは言えない。公立で運営し たらいくらぐらいかかるのかということは示せると思う。</p>
委員	<p>民間だと不安だと言われるのは心外。ただすべて民間で受け入れるとなるとさ すがに不安は感じる。</p>
委員 事務局	<p>今後も懇談会は地域ごとにやっていくのか。</p> <p>従来は優先順位を決めてやってきたが、今後は全市的に中学校区でやってい き、均等に話し合いを進めていく。</p>
委員 事務局	<p>波賀で何度か懇談会を開いたが、全然進展がなかった。もっと進展する方法を とってほしい。集まっても関係者など限られた人ばかり。</p> <p>各中学校区で進捗はまちまちだが、先行しているところは大きく構成を決めて もらっている。</p>

委員	財政的なことも含めて、もっと共通理解が必要と思う。
委員	「市長の思い」の中で、「計画の策定段階にも問題があったのではと思う」という言葉があったと思うが、計画の変更はありうるのか。
委員	国全体が幼保一元化へ動いている。宍粟市だってもっと早く進んでいてもおかしくない。今後は幼稚園、保育所というくくりがなくなっていくことは間違いないだろう。
委員	国の動きをみて佐用町なんかは動きをストップしていると聞く。ただテレビを見ても消費税のことばかりで幼保のことは全然見えてこない。
委員	都市部も田舎も幼保一元化は全国的に進んでおり、各自治体で検討をしている。今、宍粟市が検討するのも時期として何も問題ないと思う。宍粟市は具体的に話を進める段階。幼保一元化の方向はストップさせないという認識でいる。この流れは仕方ないものと思う。
事務局	要綱を確認ください。推進計画を踏まえたうえで検討してもらおう、ということでも理解してもらいたい。
委員	どう進めるか、ということ協議する場だと理解している。ただこの状況では部会にまで行かないと思うので、何が問題なのかをもっと整理する必要がある。毎回毎回全体会はつらいので、ある程度具体が出れば部会での個別協議に移りたい。
事務局	財政的な資料を用意する。次回は4月後半でお願いしたい。次回の広報で委員の名前や会の全体風景の写真を掲載させてもらいたい。
委員	話し合いの焦点がぶれていると思う。うまくいかなかったのは、計画を推進する中で交渉がダメだったのではないかと。忙しい中申し訳ないと思うが、会長、副会長、事務局で次回何を協議するのか明確にしておいてほしい。
委員	この第2回目は、認定こども園とは何かというところをまず理解してもらおうということだったのでこのような内容になった。次回はもっと具体を詰めていきたい。

*発言者の表記は、「〇〇議長」、「〇〇委員」、「事務局」とする。